Creative Enzymes®

α-2,3-シアル転移酵素、組換え

Cat. No. NATE-0988

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	シアル転移酵素は、新たに合成されたオリゴ糖にシアル酸を転移する酵素です。各シアル転移酵素は特定の糖基基質に特異的です。シアル転移酵素は、シアル化されたグリコリピッド（ガングリオシド）の末端部分や、糖タンパク質のN-またはO-結合糖鎖にシアル酸を追加します。シアル転移酵素は、ヌクレオチド一リン酸糖をドナー（CMP-NeuA）として使用する糖転移酵素ファミリー29（CAZY GT_29）に属します。
用途	α-2,3-シアル転移酵素は、シアル化されていない、または完全にシアル化されていない糖タンパク質の標的的なin vitroシアル化に使用されます。
別名	α (2,3)-シアル基転移酵素; ベータ-ガラクトシド α-2,3-シアル基転移酵素; ベータ-ガラクトサミド α-2,3-シアル基転移酵素; CMP-N-アセチルノイラミン酸-ベータ-ガラクトサミド-α-2,3-シアル基転移酵素

製品情報

外□	透明で無色またはわずかに色づいた溶液。
分子量	34.5 kDa
純度	> 90%
活性	> 80 U/μg (1ユニット = pmol / 分、シアル転移酵素活性アッセイで10 μgの酵素を使用)
組成	50 mM MES、200 mM NaCl、pH 6.4 ± 0.1、+4°Cで。

保管・発送情報

安定性	-15°Cから-25°Cの範□：12ヶ月間の仕□範□内。